

事業名	農林水産物・食品 輸出支援プラットフォームにおける各種イベントへの協力
1. 事業目的 政府により日本産農林水産物・食品の有望な輸出先国・地域において設置された、在外公館、JETRO 海外事務所、JFOOD 海外駐在員を主な構成員とする農林水産物・食品 輸出支援プラットフォームは、(1)カントリーレポートの作成、(2)現地主導でのプロモーションの推進、(3)現地拠点設ける事業者やこれから現地に進出する事業者支援、(4)日本食レストラン等と連携した日本食の普及等を行っている。ニューヨークの輸出支援プラットフォームでは、2022 年度に和牛セミナー・レセプション、日本産米プロモーション、味噌ワークショップ等を行っており、当事務所は、地域製品の普及、輸出拡大に関心のある日本の自治体と同団体との連絡調整を行う。	
2. 事業概要 ●名 称：NY 輸出支援プラットフォーム ●開催見込時期：未定。応相談。 ●開催場所：未定。応相談。 ●ウェブサイト： https://www.maff.go.jp/j/kokusai/kokkyo/platform.html ●内 容：NY 輸出支援プラットフォームとの調整	
3. クレアと自治体の役割 【自治体】 ニューヨーク事務所を通じた問い合わせ 【ニューヨーク事務所】 NY 輸出支援プラットフォームとの調整	
4. 自治体負担経費見込み 現時点では見込みなし	
5. 前回実施実績 2023 年度 ○日本産食品プロモーションイベント ～日本食 PR 月間「Japan Month」～ ○日本酒事業：インスタ運営、リカーショップ販促資料配布・訪問 ○ドレクセル大学への和牛コース設置 2024 年度（予定） ○Japan Street Fair を活用した重点品目（和牛、水産物、コメ）等の PR ○米系日本酒関係団体と連携してエデュケーション及び日本酒インスタ「Premium Sake」による発信を通じた米国市場における Made in Japan の日本酒の普及活動 ○ドレクセル大学の和牛教育コース（拡充版 2 年目）	